

新エコポンプによる省エネ更新で、消費電力とCO₂を大きく削減

株式会社J-オイルミルズ静岡事業所からエコポンプ2台を受注

株式会社J-オイルミルズは現在、2030年度までにCO₂排出量を2013年度比で50%削減(Scope1,2)するという目標を新たに設定しています。同時に2050年度までに排出ゼロにするカーボンニュートラルを掲げ、より一層の取組みも進めています。

この取組みの一環としてポンプの省エネ性を評価され、同社静岡事業所で使用されている他社製ポンプをトリシマ製ポンプへ更新いただくことになりました。本ポンプには従来のエコポンプと比べてさらなる効率アップを図った「新エコポンプ」(2022年販売開始)が採用されます。

今回更新するポンプは2台ありますが、その一つの二次排水処理水ポンプは消費電力とCO₂排出を従来から38%削減、電力費で年間58万3千円を削減できる見込みです。

省エネのポイントは、吐出バルブ絞りによるロスの削減とポンプ効率改善の2点です。

① 吐出バルブを絞るということは、現在のポンプ能力が過剰であることが原因。インペラの外径加工(インペラカット)を施すことで適正な能力に調整し、余分な消費動力を削減するトリシマ製エコポンプに更新することで省エネ効果が見込めます。

② トリシマ製エコポンプは効率にこだわった設計により、運転点効率が既設ポンプよりも18%向上します。効率が高いほどエネルギーロスを減らすことができ、省エネ効果が見込めます。

今後省エネ性の高いポンプの供給を通して電力とCO₂削減というお客様のニーズに貢献していきます。

ポンプ名称	二次排水 処理水ポンプNo.1	B冷水塔 循環ポンプ
口径・形式	CAL65-240E	CAL125-315E
台数	1台	1台
原動機容量	11 kW	45 kW